

特認校
富沢小と家庭・地域をつなぐ学校だより

みらい

旭川市立富沢小学校 No. 14
平成28年1月28日発行

学校教育目標

夢をもち未来を拓く子ども

【目指す児童の姿】

かしこい子 (知)
あかるい子 (徳)
ねばりづよい子 (徳)
たくましい子 (体)

【実践の合い言葉】

きたえ ふれあう 富沢っ子

3学期を迎え

校長 禎島清幸

皆様、明けましておめでとうございます。今年も、地域・保護者の皆様の温かいご支援ご協力のもと、子どもたちの健やかな成長のため職員が一丸となって、力を尽くしてまいります。地域・保護者の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。今年は昨年にも増し、子どもたちが向上心と情熱を持ち大きな成長を遂げられる一年になればと願っています。

さて、先日の始業式では、申年にちなんで「三猿」について「見ざる 聞かざる 言わざる」ではなく、自ら積極的に「物事をきちんと見る 話を考えながら聞く 自分から発信していく」ことを意識した行動をとることで、よりよい成長をすることを話しました。先日の自由研究発表会では、発表者のすばらしさはもちろんのこと、聞き手が発表内容を聞き取り、発表のよさや疑問を交流している姿に子どもたちの成長を感じました。

『論語』に「非礼勿視、非礼勿聴、非礼勿言、非礼勿動」（礼にあらざれば視るなかれ、礼にあらざれば聴くなかれ、礼にあらざれば言うなかれ、礼にあらざればおこなうなかれ）という一節があります。こうした「不見・不聞・不言」の教えが日本に伝わり、三猿になったようです。（但し、日照東照宮の三猿は、人生を8場面に分けた内の1場面ということです。）

3学期は、子どもたちにとって次の学年に向け大切な時期です。この機会に子どもたちが、自分をよく理解し自分の成長を実感し、次の学年で十分に力を発揮できるよう学校全体で指導を行います。学習面では、現在の学習内容を確実に習得させることが大切になります。特に国語や算数では、積み重ねた学習をもとに新しい学習をしますから、前の学年の学習内容が確実に身につけていないととても辛いことになります。そうならないために、宿題等で繰り返し定着を図り、「わかる・できる」自信につなげていきます。また、行事等で積み上げた自己目標の達成感を次の学年につなげられるよう、一年間の自分の成長について考え、夢や希望を持ち次学年を迎えられるようにしてまいります。最高学年の6年生には、富沢の伝統に磨きをかけ、素晴らしい校風を下級生に引き継ぎ、中学校に進めるよう期待しています。

2月
行事予定

今日目標

生活目標

〇外で元気よく遊ぼう！

保健目標

〇かぜやインフルエンザを予防しよう

給食目標

〇健康と栄養について考えよう

日	曜	おもな行事	日	曜	おもな行事
1	月	職員会議 午前授業（下校13:20） 安全点検日	15	月	プレクロカン記録会 職員会議（下校14:30） PTA役員選考委員会
2	火	職員会議（下校14:30）	16	火	いこいの家(1年) 職員会議（下校15:00）
3	水	クラブ	17	水	朝会 職員会議 PTA「携帯安全教室」
4	木	スキー学習① PTA「揚げパン講習会」	18	木	クロカン記録会 ふれあい給食（2・5・6年）
5	金	前期児童会 役員選挙 職員会議	22	月	冬の野山
6	土	PTA親子レクリエーション	23	火	朝会 新1年生一日入学 諸費引落日
8	月	スキー学習②	24	水	参観日（下校14:10）
9	火	朝会 いこいの家(2年)	26	金	（冬の野山予備日）
10	水	学力検査（全学年）	28	日	北海道学生書道展 表彰式
11	木	建国記念の日	29	月	朝会（書道展）
12	金	冬の野山オリエンテーション 職員会議			

ねばい強く作品づくり
各種作品展 審査結果

第50回

北海道学生書道展

学校奨励賞（15年連続）

奨励賞	2年	森谷 月
特選	1年	井上 由雅
"	2年	菅 悠聖
"	2年	小林 陵平
入選	1年	木村 怜音
"	1年	中村凜之介
"	2年	千葉 結加
"	2年	本田真沙貴
"	2年	本田美沙貴
"	3年	宮原 もも
"	3年	山田 拓巳
"	4年	岡 るる
"	4年	川谷 明
"	4年	高橋 洸樹
"	4年	中村 優月
"	5年	伊藤 舜太
"	5年	岡 侑衣人
"	5年	菅 梨々夏
"	5年	小林 暁奈
"	6年	岡 大志朗
"	6年	高橋 柁友
"	6年	濱名 ひまり
"	6年	深瀧 明羽
"	6年	松本 小幸
"	6年	山田 悠斗
佳作	1年	藤井 彩香
"	3年	藤井 孝輔
"	4年	工藤 匠生
"	6年	米澤 偉智

入選作品展示：市民文化会館

2月27日（土）～28日（日）

過去5年間の入賞履歴

年	推	奨	特	入	入	入
度	薦	励	選	選	選数	選率
H23	0	0	1	5	6	?
H24	0	0	0	8	8	?
H25	0	1	4	16	21	84%
H26	0	0	5	12	17	68%
H27	0	1	3	21	25	86%

自由研究が最も「総合的な学習」らしい！

自由研究発表会を行いました。子どもらしい疑問、日常生活の中からの疑問をテーマにして解決してきた発表が多く、領域別に分けると、「生物」「季節（冬）」に関する自由研究が多く見られました。

どの学年も「動機」「期間」「方法」「結果」・・・など、自由研究の一連の流れを身に付け、それぞれの課題を追求してきました。最も「総合的な学習」らしい内容でした。今後の自由研究では、発達段階に応じて、『自分なりの研究の仕方』を身に付けさせていくことが重要となるでしょう。

今年も各種作品展に応募しました。「旭川市児童生徒作品展」「日専連児童版画コンクール」は学年選抜で作品を出品し、「北海道学生書道展」は任意参加でした。版画・絵画・書道などの作品づくりを通して、本校の教育目標でもある『ねばり強さ』を養うことを目標に取り組みました。

冬休み中に、これらの審査結果が届きましたので、お知らせします。今年の作品展では、どの作品展においても、低学年の上位入賞が目立ちました。芸術作品は審査員の見方によって、結果は異なり、絶対的なものではありませんが、結果を褒め称えつつ、作品づくりに対して、ねばり強く取り組んだ一人一人の努力を高く評価したいと思います。また、次にチャレンジするものを見つけて、頑張ってください。

第25回

日専連児童版画コンクール

北海道日専連 金賞

1年 中村凜之介

作品展示：科学館サイパル

1月23日（土）～24日（日）

終了しました

平成27年度

旭川市児童生徒作品展

特選 2年 森谷 月

特選 2年 菅 悠聖

入選 2年 本田美沙貴

入選 5年 永沼早耶香

作品展示：市民文化会館

2月5日（木）～8日（日）

学校図書の利用は、年々増えています！

H25～H27年度 月別 延べ利用冊数の推移

H25～27年度の3年間の図書の貸し出し状況を調べました。グラフからも年々学校図書の利用は増えていることは明らかです。

個人別結果では、最高年間130冊という児童もいました。昨年度の冊数の2～3倍もの読書をしたという児童が10人もいました。読書に対する興味・関心の向上と捉えることができます。

今後は、国語の指導としても『読みの質』を高めることが課題です。PTAによる「読み聞かせ」、今後ともよろしくお願いいたします。

平成27年度後期 富沢小学校 学校評価 総合評価結果
後期の学校評価も 35観点について、教師・保護者・児童それぞれの立場で評価をしていただきました。結果の処理の仕方は、前期のような「回答の割合を示したグラフ」はわかりにくいという意見もあり、H26年度まで活用していたポイント化する方法に戻しました。 結果分析についての詳細資料は、合計11ページ(教師:4ページ、保護者:3ページ、児童:3ページ、全体:1ページ)もの膨大な内容ですので、すべてお見せすることはできませんので、教師・保護者・児童の三者比較結果を中心に公表させていただきます。質問や詳しくお知りになりたい点などございましたら、遠慮なく教頭までお問い合わせください。 保護者におかれましては、毎回丁寧にご回答いただきありがとうございます。
◇教師は指導状況についての自己評価、保護者はお子さんの様子についての評価、児童は自己評価 ◇「A:よくできている」「B:だいたいできている」「C:あまりできない」「D:できていない」の4段階で評価。 ◇ポイントは 全員A=100 全員B=75 全員C=50 全員D=0 となるようにポイント化した。 ◇判定は、 A 100～85 B 84～70 C 69～50 D 49以下 で判定した。

分類	評価の観点	教 師		保 護 者		児 童	
		POINT	判定	POINT	判定	POINT	判定
かしこい子	1. 忘れ物をしないように気を付けている	79	B	86	A	90	A
	2. 学校の学習内容を理解している	79	B	77	B	89	A
	3. 進んで学習・発表している	79	B	84	B	90	A
	4. しっかり話を聞き内容を理解している	71	B	75	B	93	A
	5. 宿題を忘れずに取り組んでいる	96	A	87	A	89	A
	6. 進んで家庭学習に取り組んでいる	79	B	70	B	84	B
	7. 進んで読書している	75	B	66	C	84	B
あかるい子	8. 学校に行くことを楽しみにしている	68	C	86	A	91	A
	9. 学校行事に楽しく参加している	82	B	93	A	97	A
	10. 学校や家庭でのきまりを守っている	79	B	82	B	91	A
	11. 誰にでも進んで挨拶している	71	B	84	B	93	A
	12. 遊びのルールを守り友達と仲よく遊んでいる	71	B	85	A	94	A
	13. 道徳の時間で学んだことを生かして生活している	64	C	78	B	92	A
	14. 人に優しく親切にしている	79	B	82	B	91	A
	15. いじわる・いじめをされることなく生活している	64	C	80	B	91	A
	16. 自分のよさ・個性を発揮している	79	B	78	B	84	B
	17. よく先生に褒められている	82	B	84	B	93	A
ねばり強い子	18. 将来の夢をもって生活している	61	C	76	B	96	A
	19. 自分で調べたり解決したりしている	68	C	72	B	92	A
	20. 苦手なことに一生懸命取り組んでいる	75	B	76	B	91	A
	21. 学校や家で目標を決めて取り組んでいる	79	B	74	B	91	A
	22. ねばり強く最後まで努力している	75	B	75	B	87	A
たくましい子	23. 係の仕事や家でのお手伝いに進んで取り組んでいる	82	B	76	B	93	A
	24. 好き嫌いをせずおいしく食べている	75	B	81	B	85	A
	25. けがや病気に気を付けている	61	C	77	B	89	A
	26. 交通安全に気を付けている	68	C	82	B	92	A
	27. 進んで運動に参加している	64	C	78	B	92	A
	28. 目標やめあてをもって運動に取り組んでいる	86	A	87	A	93	A

学校経営	29. 保護者・地域の要望を学校経営に取り入れている	75	B	84	B
	30. 学校HPや学校だよりで必要な情報を発信している	75	B	88	A
特色ある教育	31. 協力して子どもの指導や業務に当たっている	63	C	87	A
	32. 特認校としての教育活動に満足している	61	C	84	B
	33. 「ふるさと学習」は魅力的な内容で成果を上げている	50	C	89	A
	34. 「ふるさと家族制度」で地域とのふれあいを実現している	50	C	70	B
	35. 全校英語活動で将来に必要な資質・能力を養っている	71	B	78	B

保護者 アンケート結果分析
●前期と比較して、後期は「C評価」の項目が減少し、POINT的にもやや評価が高くなっている。
①「A:よくしている」「B:だいたい」を合わせた肯定的な回答が100%である項目 17 先生に褒められる 28 少年団への参加 30 学校HP・学校だより 31 職員の協働体制 33 自然体験的活動 ○学校経営・特色ある教育に関する満足度はやや高い。
②最もポイントが高かった項目 9 学校行事が楽しい(93point) 33 自然体験的活動 (89point) 30 学校HP・学校だより (88point) 5 宿題 28 少年団 31 協働体制 (87point) ○保護者も子どもも学校行事の楽しさを評価している。
③前期と比較して、POINTが向上した項目 15 いじわる・いじめをされていない (+19) 10 家庭のきまりを守る (+10) 他に、忘れ物をしない、話を聞く、進んで運動 (+6) ○いじわるやいじめに関しての評価が特に高くなっていることはよいことではあるが、前期に教師が見逃していたという可能性も否定できない。
④前期と比較して、POINTが低下した項目 27 進んで運動する (－7) 5 宿題を忘れない (－5) 8 学校が楽しい (－4)
⑤「C:あまりしていない」「D:まったくしていない」と否定的な回答の割合が特に高い項目 7 進んで読書する (46%) 6 自分で考え家庭学習 (35%) 21 めあてや目標を決めて (35%) 34 ふるさと家族制度 (31%) ○保護者から見た子どもに対する評価は、「あかるい子(学習)」や「ねばり強い子」に関する平均ポイントが低い傾向にある。

富沢の教育へのご意見・ご要望	学校としての回答
1 現状の富沢の教育に満足。今後も変わらず素晴らしい学校運営をよろしくお願いします。	現状に満足せず、常によりよい教育をめざして参りたいと思いますので、今後ともご支援いただきますようお願いいたします。
2 今までの富沢の教育活動がとても魅力的で、なくなるのは残念で、未練があります。全校英語活動も富沢の教育活動でどう活かされるのか？子どもたちの日常に活かせるものになってほしい。	教育は常に時代とともに進歩していかなければなりません。「不易と流行」という言葉の通り、守り通していくべきもの・新しく取り入れていくべきものとのバランスを考え、教育課程を改善して参ります。
3 子ども2人は学校が好きで、「楽しい。」と言っており、安心していきます。富沢小学校が大きく変わることなく、これから過ごせたらよいと思います。	急激な変化は我々教職員も望んでいません。子ども・保護者・地域の要望を踏まえながら、改善して参ります。
4 担任の先生方から具体的な方向性を親のほうに指導していただけると、家庭でも子どもをその方向に導きやすいのですが・・・	家庭訪問や参観日だけでなく、担任と保護者が話し合う時間を持ち送り迎の時でもOK)、双方に指導方針などについて、共通理解を図るための努力が必要です。
5 中学年・高学年にも放課後を作ってほしい。	昨年度も説明した通り、道職員の勤務時間の変更に伴う日課表の変更ですので、改善は難しいと思います。
6 学校図書を増やしてほしいです。	H25年度180冊、H26年度126冊、H27年度71冊と計画的に整備しております。(すでに学校図書充足率は100%を超えています。)
7 ふれあいお楽しみ会はなくてほしい行事です。地域・自然とのふれあいや勤労体験などは創造性や心を豊かに育む大切な学習だと感じています。書道も自分と向き合う楽しい学習です。	ふれあいお楽しみ会、野山活動、地域とのふれあい活動は本校の教育の生命線でもあります。今後も継続します。「安心してください！・・・続けますよ。」

児童 アンケート結果分析
● 前期同様、4観点別の結果を総合的に見ると、「A:とてもよくできる」と回答した児童の割合が特に高いのは「あかるい子」に関する項目だった。
①「A:とてもよくできた」「B:まあまあできた」を合わせた肯定的な回答が100%である項目 1 忘れ物をしない 9 しっかり話を聞く 12 友達と仲よくする 19 自分で進んで調べる
② 最もポイントが高かった項目 9 学校行事が楽しい(94POINT) 18 将来の夢がある (93POINT) ○今後も指導充実を図る。
③ 前期と比べ、POINTが向上した項目 28 (マラソン)・一輪車の練習(+13) 6 しっかり話を聞く (+6) 5 家庭学習 (+5) 21 2学期の生活目標 (+5) ○「話を聞く」については、ここ数年、自己評価が低い項目だったが、「家庭学習」とともに、担任の先生方の指導により成果が表れ始めてきている。
④ 前期と比べ、POINT が低下した項目 5 宿題を忘れない(－12) 23 掃除や係の仕事(－12) 25 けがや病気に気をつける(－12) 26 交通安全に気をつける(－9) 28 進んで運動する(－8) 14 人に優しく親切にする(－7) ○「家庭学習」はできるようになったが、「宿題」に対しては相反する結果となってしまった。 ○低下した項目の多くは、健康・安全・体育に関する項目である。
⑤「C:あまりできなかった」「D:ぜんぜんできなかった」と否定的な回答の割合が10%以上の項目 6 家庭学習 (13%) 24 給食でおいしく食べてる (13%) 5 宿題を忘れない (11%) 7 進んで読書する (11%) 16 自分のよいところを知っている(11%) ○これらの結果から、「家庭学習」「宿題」については、2極化していることが予想されるため、一層の個別指導の充実をめざしていく。

総合分析結果
●教師平均 72POINT 保護者平均 80POINT 児童平均 91POINT 三者による評価の格差が大きい。
①三者とも「A評価」である項目 5 宿題 28 目標をもって運動
②三者の平均POINTが高い項目 5 宿題 (91POINT) 9 学校行事 (91POINT) 28 目標をもって運動(89POINT) 17 先生に褒められる(87POINT) ○先生方が子どもたちのよさを認め励まそうとする姿勢が保護者にも子どもたちにも伝わっていることは喜ばしいことである。
③教師・保護者ともに評価が低い項目 34 ふるさと家族制度 ○このことに関してはすでに改善策を立てており、次年度の評価の向上を期待する。
④「C評価」の多い教師自己評価について ○教師の自己評価は厳しく付ける傾向にあるが、つまりは課題を感じてのC評価でもある。 ○個々の教師が課題を自覚し、放置することなく、確かな見通しと改善策をもち、評価を向上させるための『工夫・改善・努力』をめざします。



2学期、特に頑張ったこと(全校児童調査)							
	学芸発表会	学習に関して	一輪車	友達・対人	ふれあい合宿	マラソン	係・児童会
1・2年	2	1	3	1	2	1	
3・4年	6	2	2				1
5・6年	3	4	1	5		1	1
合 計	11	7	6	6	2	2	2
	縄跳び	餅つき	運動/スポーツ	読書	その他		
1・2年			1				
3・4年	1						
5・6年		2			3		
合 計	1	2	1	0	3		

